

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 238

■ 「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」説明会

会員企業の皆様が次世代自動車に対応するためには、自社の「固有技術・技能」を認識し、活用し、更にレベルアップを図るとともに、次世代自動車搭載部品の開発や生産性向上、品質改善などの現場改善に取り組むことにより「提案力向上」を目指して次世代自動車のビジネスを獲得することが重要です。

次世代自動車センター浜松は、今年度も「ものづくり中小企業向け固有技術探索基礎講座」を開催するにあたり、その前段階として、当センターの望月センター長を講師として、固有技術探索活動の取組みと探索チャートの作成方法などについての説明や、基礎講座の日程を紹介する説明会をWeb形式で開催しました。

■ 日 時 : 令和6年4月23日(火) 13時30分～14時35分

■ 場 所 : Web形式

■ 参加者 : 9社/13名

固有技術探索基礎講座

説明会  
「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」

令和 6年 4月 23日 (火)

次世代自動車センター浜松 センター長 望月英二



11 「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」とは？〈活動の目的〉

「ものづくり中小企業向け固有技術探索活動」の目的

- (1) ものづくり中小企業が次世代自動車に対応するためには、客先に対する提案力を向上させて、ビジネスを獲得する必要がある。
- (2) ものづくり中小企業が次世代自動車のビジネスを獲得するためには、部品の製造に関わる技術や技能の強みを活かして、客先に提案する必要がある。
- (3) ものづくり中小企業の固有技術探索活動を行うことによって、ものづくり中小企業が持っている技術や技能の強みや弱みを見える化することができる。

15 「チャート情報調査票」による「固有技術探索チャート」の概要

チャート情報調査票の概要

「チャート情報調査票」とは、「ものづくり中小企業向け固有技術探索チャート」を作成するために必要な情報を記載する調査票である。

1. 会社概要
2. 製造設備環境に関する事項
3. 製造準備に関する事項
4. 製造工程に関する事項
5. 検査工程に関する事項
6. 製造現場の状況に関する事項
7. 製造技術・技能に関する事項

28 「固有技術探索チャート」への落とし込み

ものづくり中小企業向け固有技術探索チャートへの落とし込み

プロセス

製造設備環境  
製造技術  
製造準備  
製造  
検査

次に、チャート情報調査票に基づいて、製造準備から製造・検査までのプロセス毎に保有技術と保有技術を「すべて」チャートに落とし込み

製造部品名

保有技術・技能 (強みのある固有技術・技能)

そして、チャートに書かれた保有技術と保有技能の中から企業の強みである「固有技術」と「固有技能」を見つけ出す(探索)

39 「固有技術探索チャート」の評価指標

分野別の評価点グラフ

(1) 改善点を見つけるための指標として活用

(2) 評価指標を分析することによる改善点の明確化

No	評価指標	評価点
1	「固有技術」の保有率	5
2	「固有技能」の保有率	4
3	ドキュメントの存在率	4
4	開発及び試作	5
5	内製化の状況	3
6	製造改善状況	5
7	設備稼働状況	4
8	製造設備	5
9	検査設備	4
10	検査管理	5

評価点グラフ

青字・点・線はサンプル例

### 【参加者の声】

- ・ 自社の固有技術を改めて知ること、既存ビジネス以外にどのように展開できるか考える良い機会となった。
- ・ 自社においても他の事業所が何を行っているかが見えているようで見えていない。ご説明いただいたものを参考に棚卸を行う必要があると認識した。
- ・ 製品・部品を開発・設計・製造・検査するために必要な技術として、「保有技術」を棚卸しして「固有技術」を探し出し、固有技術の認識・活用・レベルアップ（提案力の向上）によってビジネスを獲得することが参考になった。
- ・ 固有技術探索チャートを作成することは、次世代ビジネスの獲得だけでなく、技術の伝承、育成、BCP対策等に活用できる点が参考になった。
- ・ もともと持っている保有技術から固有技術（強み）を見つけ出すことの重要性が分かった。
- ・ 固有技術と保有技術の違いについて詳細な説明が設けられていた。今後の流れについて、具体的な日程が示されていた点が良かった。
- ・ 要点を整理され理解しやすかった。
- ・ 自動車業界の実例を用いてご説明頂いたので、非常に分かりやすかった。
- ・ 資料も見やすく、説明も丁寧で内容的にも良かった。
- ・ 具体例も含まれており非常にわかりやすい説明だった。
- ・ 自社の強み(固有技術)、課題を洗い出す手法の紹介、また、結果を活用する方法の提案が参考になった。